



青南だより

令和5年12月号

港区立青南幼稚園
園長 新山 裕之

<運動会への取組を通して>

暑さが収まった10月半ば頃から、体を動かす活動が盛り上がりました。その中で年長児は、早い段階で運動会ということ意識して、ダンスの振り付けや隊形移動を覚えたり、リレーで走ることを繰り返したりしてきました。年中児は運動会数日前まで、お化けからの手紙などで楽しく踊ったり走ったりしていました。年少児は普段の遊びの延長で楽しめるように、慣れた園庭で運動会を実施しました。どの学年も、頑張った達成感や保護者の皆さんと一緒にできた喜び、たくさん拍手をもらった満足感を味わうことができました。

<交流の機会が増え、さらに深まるつながり>

小さい子たちにとっては、年長児は憧れの存在です。第二校庭の練習に一緒に出掛けてダンスを見たときから、自分たちもやりたい！という思いが高まっていました。年長児は小さい子たちのそんな気持ちがうれしくて、運動会後には優しく衣装を着せてあげたり、一緒に踊ってみせたりしました。各学年のダンスをみんなが楽しむ場面もあり、お互いの活動がいい刺激になっていました。折り返しリレーは、学年の枠を越えていろいろな子が入りしなながら、繰り返し楽しむ日々が続きました。

<自然の厳しさと恵みの両方を実感>

今年は長引く猛暑の影響もあったのか栽培物が思うように育ちませんでした。種まきや植え付けの時期や収穫のタイミングも諸事情でずれてしまったこともあったかもしれません。お店ではほしいものが簡単に買うことができますが、自分たちで育てたことで、自然の厳しさや栽培の難しさを肌で感じる体験もしています。一方で、今年は裏庭の柿がたくさん実っており、収穫を楽しんでいます。自然の恵みに感謝しつつ、次の野菜や草花の世話もしている今日この頃です。

・・・師走(しわす)・・・

たいせつ
大雪(7日)
とうじ
冬至(22日)

大雪(7日)・・・園庭のかえでも色付き始めるでしょう・・・

冬至(22日)・・・空気が澄んで遠景がよく見えます・・・

シンボルツリーのカエデの木は、少しずつ色付き始め、サクラの葉も落ち始めています。砂場の上のザクロは、いろいろな子が色付きに気付けて取ってみようと試行錯誤する姿がありました。裏庭の柿は、何回かに分けて収穫しています。2回目までに、すでに150個近く収穫しましたが、まだたくさんの柿が木に残っています。今年は当たり年のようです。幼稚園でも味わい、お土産に持ち帰ることもできそうです。秋の恵みに感謝です。



青南の 二十四節気



年少児に衣装を着せてあげる年長児



年長児のダンスはやっぱりカッコいい！



異学年の子が混ざって楽しむ折り返しリレー！



年中組のお化けのダンスも楽しいね！



年中児、年長児は後日、ひよこ組の親子にもダンスを披露しました